



## 臨床研究に関する情報の公開

作成日:2018/08/21

研究課題名	日本ネフローゼ症候群コホート研究 (JNSCS)
研究の対象	2009年1月1日~2010年12月31日に田附興風会医学研究所北野病院腎臓内科において腎生検によって初めて原発性ネフローゼ症候群と診断された患者さん
研究目的・方法	目的; 原発性ネフローゼ症候群と診断された患者さんについて、今後行われる検査結果や治療について調べる事によって、①どれくらい多くの患者様の腎機能が実際に低下していくのか、②血圧や蛋白尿などの予後予測因子がどれくらい予後に関係しているのかを明らかにし、③腎機能が低下して透析に至る事を予防する治療戦略を開発します。 研究の実施期間: 2009年01月01日から2020年3月31日まで (観察期間を含めた研究期間は2009年1月から2015年12月までとなっていましたが、長期成績を調べるため2020年3月31日まで延長されました。)
研究に用いる試料・情報の種類	性別、血圧、血清クレアチニン濃度や尿蛋白量等の検査結果、ステロイド薬や降圧薬等の内服歴等の治療内容、腎生検の結果 等
外部への試料・情報の提供	JNSCS データセンターに収集される情報には、第三者が直接、患者を同定できるものは含まれておらず、匿名化される。対応表は、当科の研究責任者が保管・管理します。
研究組織	本研究は Japan Nephrotic Syndrome Cohort Study (JNSCS) 試験は、厚生労働省進行性腎障害調査研究班難治性ネフローゼ症候群分科会が運営するコホート研究です。 研究代表者: 丸山彰一 (名古屋大学医学部腎臓内科) 研究事務局: 名古屋大学大学院 医学系研究科病態内科学講座 腎臓内科学 丸山彰一 腎臓病総合レジストリー事務局: 横山 仁 (金沢医科大学金沢医科大学腎機能治療学) 統計解析: 堀尾 勝 (大阪大学大学院機能診断学) 山本陵平 (大阪大学大学院老年・腎臓内科学) 参加施設; 日本腎臓学会日本腎臓病総合レジストリー (JKDR) あるいは日本腎生検レジストリー (JRBR) 参加施設 143 施設
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。  照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 研究責任者 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 腎泌尿器センター腎臓内科副部長 遠藤知美 〒530-8480 大阪市北区扇町 2-4-20 TEL: 06-6312-8824 Fax: 06-6312-8867 研究代表者: 丸山彰一 (名古屋大学医学部腎臓内科)